

当社はCSRの活動を通じて、地域社会に貢献しています。

2023年10月6日

奈良で歌絆(うたきずな)

奈良で共演者募る!
2024年 秋、奈良県内で活動を開始します。

IT企業副社長とプロ歌手の二刀流
社員の中の気にもなる会社、アイ・ピー・ファイン株式会社

テノール歌手 **平尾 啓**
キリンビール30年勤務後、歌手への異色の転身。
藤原歌劇団 団員 日本オペラ協会 会員
奈良県音楽芸術協会 会員

「カルメン」「蝶々夫人」「ナブッコ」「黒い物語」
などのオペラ、コンサートに多数出演。
原田 香の声、声楽コンクールプロフェッショナル部門 第1位。

昨年主な実績

- 2024/9/15(日) Hirao Hiroshi Tenore Recital in 奈良 奈良市立芸術アートサロン 2
- 2024/10/6(日) 第10回「響の声」声楽コンクール受賞者コンサート 渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール
- 2024/10/30(水) 「日本舞踊鑑賞会 第7回定期演奏会」 渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール
- 2024/12/28(土) 「藤原歌劇 オペラコンサート2024 in 奈良」 奈良市立芸術アートサロン 2
- 2025/2/1(土) 「Hirao Hiroshi Recital」 イタリアンピアニンゴ「ロスステア」
- 2025/3/9(日) 「舞と歌劇」 東京文化会館 大ホール

お問い合わせ
メール: hirao@ipfine.jp

電話 : 090-4544-6545 (平尾)

SDGs行動宣言

アイ・ピー・ファイン株式会社

わが社は、企業活動を通じて、社会課題の解決に取り組み、SDGs達成に貢献しています。

SDGs達成に向けた取組

環境

- 再生可能エネルギーの導入
- 省エネルギーの推進
- 紙less化の推進
- 廃棄物の削減
- カーボンフットプリントの算定
- SDGs達成に向けた取組

働きがいのある仕事

- 働きがいのある仕事
- 働きがいのある仕事
- 働きがいのある仕事
- 働きがいのある仕事
- 働きがいのある仕事
- 働きがいのある仕事

コンプライアンス遵守

- コンプライアンス遵守
- コンプライアンス遵守
- コンプライアンス遵守
- コンプライアンス遵守
- コンプライアンス遵守
- コンプライアンス遵守

イノベーション

- イノベーション
- イノベーション
- イノベーション
- イノベーション
- イノベーション
- イノベーション

わが社は、顧客が抱える「持続可能な開発目標 (SDGs)」の課題を解決し、価値を創出し、社会課題の解決に貢献しています。

経営理念である「変化する環境にたゆまなく新しい価値を創出する商品を提供することにより、社会の発展の喜びと発展に寄与する」を貫き、お客様や地域社会に貢献できる企業を目指してまいります。

知財のチカラとDX

でイノベーションを加速

R&D知財グループウェア THE調査力[®] AI

書籍出版

「日本の開発力を甦らせる知財DX」

古川 智昭 著 2023年4月28日 株式会社 幻冬舎より発売

なぜ、大手企業から革新的な発明が生まれなかったのか？
権利重視の知財戦略が招いた“空白の30年”
質を追求したはずの知財戦略が企業のイノベーションを妨げている・・・低迷する研究開発を救え。
知財システム開発者が説く知財DXの目的とは。

本書は知財DXの目的や重要性を提言したうえで、著者が独自に開発した特許調査を大幅に効率化させるシステムについて解説しています。

経営および研究・開発、知的財産管理に携わる人によっては日々の業務フローを見直すきっかけとなるものであり、最終的には、低迷する日本の発明・開発力を甦らせるための道標となる一冊です。

知財DX

なぜ大手企業から革新的な発明が生まれなかったのか

権利重視の知財戦略が招いた“空白の30年”
企業はイノベーションを妨げている
低迷する研究開発を救え。
知財システム開発者が説く知財DXの目的とは。

アイ・ピー・ファイン株式会社

〒630-8115 奈良県奈良市大宮町6-3-4
Tel: 0742-36-7791 / Fax: 0742-36-7792
Web: https://ipfine.jp



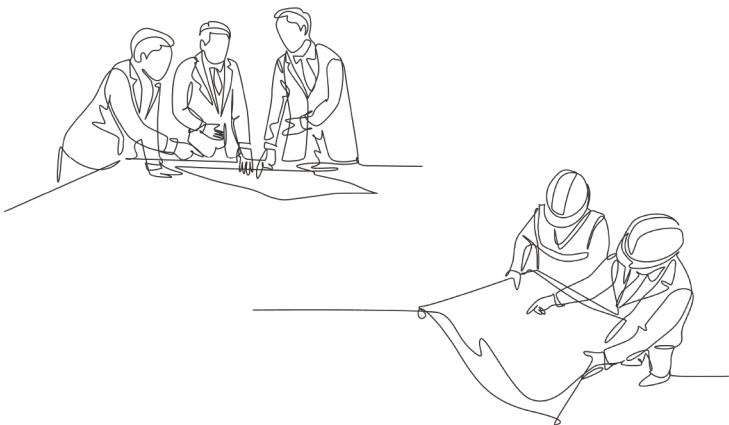
代理店



アイ・ピー・ファインの想い

日本のイノベーションを進めるために、 革新的な発明を生み出す環境を。

わたしたちのビジョンは、日本の開発力を再生させ、企業のイノベーション活動を促進することです。知的財産やR&D情報のデジタルトランスフォーメーション（知財DX）を推進し、特許調査や知財管理業務の効率化を図ることで、研究者や技術者が本来の研究開発に専念できる環境を整えることを目指しています。



アイ・ピー・ファインの強み

研究・開発、知的財産分野での豊富な経験

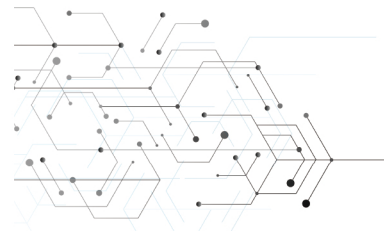
当社は企業の研究・開発および知的財産部門の出身者が複数人在籍し、研究・開発部門における知的財産権の実務に深く精通しています。この経験が、企業のニーズに合ったシステム開発とコンサルティングを可能にしており、現在も企業の研究開発環境を最適化する支援を行っています。

知財業務の効率化にひたすら15年

知的財産業務に特化したシステム開発を強みとしています。代表製品である「R&D知財グループウェア「THE調査力AI」」は、特許情報の管理や調査を効率化する機能を提供し、研究者や技術者が迅速かつ正確に特許調査を行える環境を整えています。このシステムは、特許調査業務の効率を大幅に向上させ、無駄な作業を削減する点で他社と差別化しています。

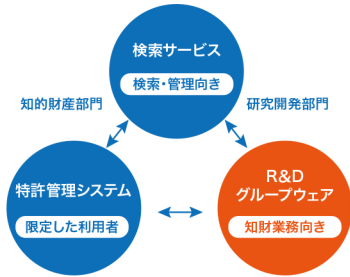
知財実務に練熟したソリューション開発体制

各企業の特有の課題に対して最適な知財ソリューションを提供できる点を強みとしています。豊富な企業経験により、業界ごとの異なるニーズにも柔軟に対応できるため、多くの企業からの信頼を得ています。



調査のゴールまで、最短ルートを。**THE調査力[®]AI**

THE調査力AIは、従来Excelで膨大な時間と労力を要していた特許調査を、ノイズ識別AIの力で劇的に効率化。さらにグループウェア上で、戦略的な特許管理を社内全体でスピーディに実現します。



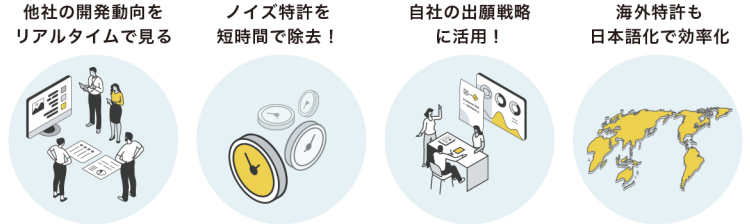
目的は同じでも、効率的なやり方にシフト！

- 部門間での情報共有がスムーズになり、引き継ぎの問題を解消
- 従来数日かかっていた特許調査が、AIにより大幅に時間短縮
- 海外特許もすべて日本語で調査ができ、AIの活用も国内特許調査並み
- 調査結果や自社出願がマトリクス表示で整理・蓄積され、ナレッジツールに
- 自社特許に対して他社の製品情報リサーチにより権利評価方法が一変
- 特許情報のローカルデータベースに組み込んだ生成AIが人手作業を軽減
- 継続的な特許モニタリング機能により、最新情報を即座にキャッチアップ
- 特許分析マップがリアルタイム表示でき、IPランドスケープの万人化を解消

検索システムとグループウェアの仕様比較

	各種検索システム	R&D知財グループウェア THE調査力 [®] AI
システムの種類	特許検索システム	知財業務グループウェア
全件データベース特許検索	○	×
定期特許調査	○(SDI)	○(CLI)
特許の評価付け、コメント記載	○	○
審査経過監視管理	○	○
海外主要国の特許全文日本語閲覧	○(機械翻訳)	○(Japio-GPG/FX)
AI機能	○(並べ替え)	○(10種類)
マップ機能	○	○
J-PlatPat併用の利便性	—	○
グループウェア機能		
調査結果の社内各種データ統合	—	○
資料添付(調査報告書、マップなど)	—	○
自社出願のテーマ管理	—	○
研究開発担当者の調査効率化	—	○
社内知財業務の見える化	—	○
論文・文献・フリー情報	—	○(IIC)

さまざまな活用で、これまでの特許調査課題を解決！



社内知財業務の見える化



有益な情報がひと目でわかるマトリクス表示の目次機能



大量の特許情報がスクロールで閲覧・評価



ファミリー管理や社内分類も1画面で



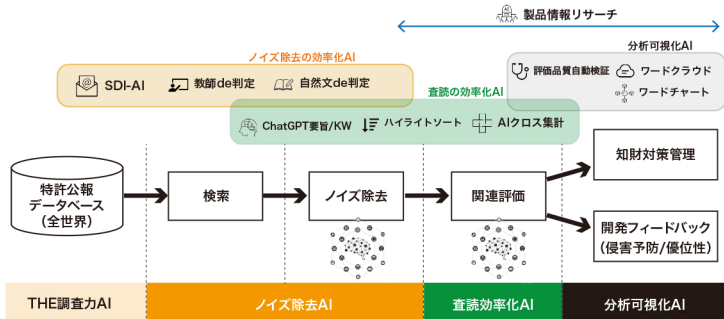
THE調査力 × RPA、自動化が生む圧倒的効率。



“調査ステップ”ごとに、最適なAIを。

グループウェアだからできる、実務の中で効くAI。

検索システム、AIシステム、Excel、翻訳ソフトなど複数のツールを組み合わせた業務では煩雑な手間が伴います。そこでグループウェアに業務の各工程に役立つAI機能を組み込む事により、自然な流れで効率よく業務を進めていただけます。



SDI-AI

SDI検索登録と併せて教師データをセットしておけば、毎回サーチとノイズに自動判定されて手間いらず。

教師de判定

教師データ(サーチ/ノイズ)に基づいて対象特許のAI判定を行います。特に継続的な調査に役立ちます。

自然文de判定

教師データ不要、入力した自然文で対象特許に対してAI判定を行います。技術者が先行特許調査時に手軽!

ChatGPT要旨/KW

一般文書化した要旨の作成と重要キーワードの抽出ができます。技術者の特許査読効率を上げます。

ハイライトソート

特許の集合を、ワード条件で関連性の濃淡にランク分けと類似順にソートで調査の優先度を決められます。

AIクロス集計

教師de判定とハイライトソートの双方のメリットを活かして判定の信頼性と高精度化を提供します。

評価品質自動検証

一発勝負の特許調査では評価ミスによる侵害リスクが潜存、調査後にAIで評価を再チェックできます。

ワードクラウドワードチャート

都度のデータ準備不要!指定した範囲の出願人・発明者・ワードを分析するためのマップが即座に作成できます。

製品情報リサーチ

自社権利の他社製品情報や、侵害予防調査時の自社製品情報のリサーチができます。R&Dランドスケープにも!

特許調査の精度を極めるオリジナルAI。

AIとキーワード、両方の目で見ると「AIクロス集計」

AI機能と、ユーザーが重視するキーワードの存在率を反映する「ハイライトソート」を一体化。これによりAI判定とソート結果を組み合わせた「AIクロス集計」を実現。特許を高精度かつ効率的に仕分けすることを可能としました。

「A判定」と「指定ワード判別」をマトリクス表示、第4世代のA1技術で先行する「AIクロス集計」

		ハイライトソート判定								
		100%		0%		100%		100%		
A判定 (件)	サーチ判定	優先1 25	32	優先3 48	34	時短1 145	23	36	17	45
	ノイズ判定	優先2 2	1	優先4 14	26	時短2 428	116	45	115	154

重要ワード群 (特許7154645号) ノイズワード群 (特許7154645号)

評価の見直しを、AIで。「評価品質自動検証」

特許調査は対象件数が多く、通常は一度きりの評価で終わることがほとんどです。しかし、担当者ごとの評価の違いや、SDI調査で評価基準が変わることもあり、本来は見直しが望ましい作業です。そこで当社は、評価の正確さを自動でチェックできる「評価品質自動検証」を搭載。AIがワンクリックで分析シートを作成します。

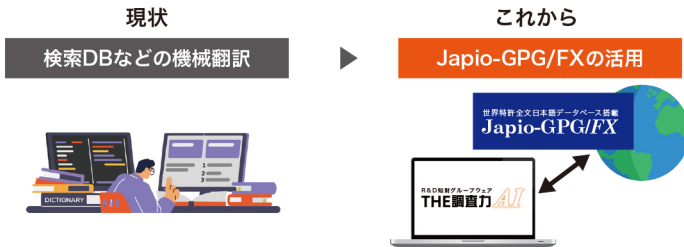
評価済み特許

No.	用途	AI判定			
		サーチ	ノイズ		
ユーザ評価	A	9	90%	1	10%
	B	18	90%	2	10%
	ゴミ	57	19%	243	81%

関連特許がない? 評価ランク見直し

翻訳いらず。Japio-GPG/FXとつながる強さ。

Japio-GPG/FXは全世界特許の日本語データベースです。使い慣れた海外検索データベースはそのまま継続しJapio-GPG/FXを併用することで高品質の日本語訳が短時間で取得でき海外特許調査の大幅な効率化が実現できます。



化学物質表記に強い! JAICI AutoTrans

JAICI AutoTrans は、海外特許・文献などの内容把握を日本語で・スムーズに・適切に行いたい皆さまに活用いただける、化学情報協会 (JAICI) 独自の機械翻訳サービスです。THE調査力AIとの連係で、化学・自然科学分野での高精度な、利便性の高い専門翻訳を利用できます。



高精度な機械翻訳エンジン

- ・国立研究開発法人 情報通信研究機構 (NICT) 開発の最新翻訳エンジンを採用
 - ・文章種別に適した、流暢で滑らかな翻訳
 - ・翻訳エンジンのバージョンアップを定期的実施し、翻訳品質の向上を続けています
- ### 独自の化合物表記翻訳
- ・カンマやハイフンなど、機械翻訳が苦手とする表記を多数含む化合物名でも、訳抜けやロカント崩れを起こすことなく正確に翻訳
 - ・「一見、正しいが実は誤訳だった…」*気づきにくい誤訳→文書全体の内容把握ミス* リスク減

原語	carbohydrate-deficient transferrin	acetyldialuric acid
Web 翻訳	炭水化物欠乏トランスフェリン	アセチルジ尿酸
JAICI	糖鎖欠損トランスフェリン	アセチルジアルル酸

(2025年8月現在の翻訳結果)

化学分野が得意

独自開発の「化合物表記翻訳」技術により、化学物質名の翻訳・訳抜けを極力排除。正確な翻訳を実現しています。

論文・文献翻訳が得意

特許文書の構造・文献のレイアウトに応じた前/後処理を高度に適用します。長い請求項・論文の段組みなども崩さず翻訳できます。

安心・安全

ISO27001/27017に適合した、国内データセンターを利用するサービスです。機密内容も安全に扱えます。

主要11ヵ国(US,WO,EPCN,KR,DE,FR,GB,TW,CA,JP)の全文和文詳細リンクがついています。



海外の壁なし

海外調査につきもの「言語の壁」「件数の壁」をなくすことができます。国際競争時代の特許調査に大きな戦力となります。

日本語+AI判定

特に中国特許調査では「言語+件数」の二重の壁があります。高品質の日本語訳を使ってAI判定処理ができます。

即、全文リンク表示

主要11ヵ国は全文日本語訳データが直近まで蓄積されています。1クリックで全文/全図がリンク表示できます。

アイ・ピー・ファインは、 R&D知財DXと文化・地域貢献に本気な会社です。

事業領域



所有特許権

特登 -05548517	特許情報処理装置
特登 -05703399	特許情報処理装置
特登 -06604024	情報処理装置
特登 -06453502	特許調査支援方法
特登 -07066177	特許分類付与支援方法
特登 -07246690	特許調査支援方法
特登 -07051105	特許調査支援方法
特登 -06889453	特許情報分類編集システム
特登 -07081859	評価済文献診断システム
特登 -07154645	特許調査支援システム
特登 -07383311	評価済文献診断システム
特登 -07454310	特許情報管理システム

イノベーション

奈良の中高生と企業が未来を創る
大和みらいエンジン

生まれながらの可能性

後援：奈良県 教育と探求社

会社概要

会社名	アイ・ピー・ファイン株式会社
設立	2003年
事業内容	R&D知財グループウェア「THE調査力®AI」の開発・運営サービス R&Dランドスケープ®IICの開発・運営サービス 知的財産システムの受託開発・運用サポート AI関連・特許調査請負業務（日本・海外特許、中国、ASEAN etc.）
代理店 取り扱い	世界特許情報全文検索サービス「Japio-GPG/FX」 インターネット特許情報検索サービス「HYPAT-i2」 一般社団法人 化学情報協会「JAICI Auto Trans」

知財DXラボ

2018年より活動をしてきました「知財A I活用研究会」は「知財DXラボ」に名称を変え、知財業務全体として、効率化、課題解決の研究をA Iの活用も含めて研究を行っています。



SDGs

サステナブル経営方針 アイ・ピー・ファイン株式会社

サステナブル経営メセオ
私たちが「企業」が果たすべき使命、責任を明確に、社会に貢献し
価値を創ることを最優先に考えています。
社会に必要とされる価値を創り、社会に還元し、社会の発展に貢献する中でSDG
に寄与し、持続可能な社会の実現に貢献します。

経営理念
私たちは、お客様と共に日本の発明・
開発力を世界に広げ、知財
DX化に取り組んでいます。

経営資本	重要課題	取組方針	目標値	社会価値・環境価値創出
財務資本 投資リスク管理 財務健全性の確保	環境負荷低減への取組 環境負荷低減への取組 環境負荷低減への取組	省エネ設備の導入・設備の導入 省エネ設備の導入・設備の導入 省エネ設備の導入・設備の導入	年間電気使用量を10,000Wh以下にする 削減率の社内設定（目標値） ※削減率2023年度：50%削減達成 ※2030年までに削減率を2024年度比15%削減	社会価値・環境価値創出
物的資本 ITグループの連携による 持続可能なクラウドサービス	働きがいのある職場環境の創出 働きがいのある職場環境の創出	働きがいのある職場環境の創出 働きがいのある職場環境の創出	『健康経営優良法人』の認定取得 健康経営優良法人の認定取得 ※健康2年連続達成率90% ※健康経営優良法人の認定取得	社会価値・環境価値創出
人的資本 人材育成に力を入れた経営管理の推進	タイバシテック&インクルーシブ タイバシテック&インクルーシブ	性別平等推進、積極的な女性活躍 性別平等推進、積極的な女性活躍	2030年までに次世代人材に7名以上採用 女性活躍推進率40%以上の維持 女性活躍推進率40%以上の維持 ※外国人材、育児・介護の雇用に20%以上採用	社会価値・環境価値創出
知的資本 AI活用特許を活用した知財DXの推進	持続可能な社会を支えるエネルギーの確保 持続可能な社会を支えるエネルギーの確保	AI活用特許を活用した知財DXの推進 AI活用特許を活用した知財DXの推進	AI対応人材 5名以上採用 AI対応人材 5名以上採用	社会価値・環境価値創出
関係資本 大手企業との協定による取引関係の構築	持続可能な社会を支えるエネルギーの確保 持続可能な社会を支えるエネルギーの確保	大手企業との協定による取引関係の構築 大手企業との協定による取引関係の構築	2024年度は10年/年売上比率の増加を目標 ※2023年度は10年/年売上比率の増加を目標 ※2023年度は10年/年売上比率の増加を目標	社会価値・環境価値創出